

事務事業評価表(既存事業)

コード 4-1-8	事務事業名 市民まつり事業	所管部課 市民生活部生活文化課					
事務事業の概要	事務事業の目的 市民まつりをととして西東京市への来訪者増を図り市をPRする。また、まつりを好機として市民間の交流を展開していく。	総合計画上の位置づけ (政策)協働で拓くまちづくり (施策)市民主体のまちづくりの推進(協1-1) (主要施策)市民まつりの充実					
	実施内容、実施方法 ・市民の手による実行委員会方式をとっており、西東京市の活性化(集客増・市民交流増)のために毎年1回、11月の第2土・日曜日2日間、市民まつりを開催し、さまざまなイベント等を行う。	根拠法令等 西東京市民まつり実行委員会補助金交付要綱					
	事業開始時期 平成13年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )					
評価指標の設定	活動指標名 実行委員等の会議回数	活動指標の考え方(定義) 市民まつり当日までの実行委員会等の会議の回数					
	広報・PRの回数	市民まつりを市報等によりPRした回数					
	成果指標名 2日間の来場者数	成果指標の考え方(定義) 2日間のまつり会場への来場者数					
	満足度	まつりに来場した人が「良かった」とアンケートで回答した割合					
事務事業データ	事業費(A)	単位	14年度	15年度	16年度	17年度	
	国庫支出金	千円					
	都支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		13,200	11,576	11,880	11,880	
	所要人員(B)	人	2.00	4.00	5.00	5.00	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	16,492	33,092	41,640	41,640	
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	29,692	44,668	53,520	53,520	
	単位当たりコスト (E)=(D)/(来場者数)	千円	0.37	0.47	0.59		
	歳入	千円					
	活動指標	目標値	回			5	8
		実績値	回	5	5	5	
	活動指標	目標値	回				
実績値		回					
成果指標	目標値	人			96,000	96,000	
	実績値	人	80,000	96,000	90,000		
成果指標	目標値	%					
	実績値	%					
事業環境	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	(来場者のアンケート回収計147)・まつり開催を何で知ったか 市報・チラシ90%、新聞・FM西東京7%・出店内容は良かった87%・演芸の内容は普通82%・ハレードは普通61%・来年もまつりに来ますか はい186%					
	国・都・他市・民間等における類似事業	[小平市] ・H15年度補助金の額678万円 ・開催日10月第三日曜日 ・主催 小平市民まつり実行委員会	[東久留米市] ・H15年度補助金の額360万円 ・開催日11月第二土・日曜日 ・主催 東久留米商工会	[東村山市] ・H15年度補助金の額1,042万円 ・開催日11月第二土・日曜日 ・主催 東村山市民産業まつり実行委員会	[清瀬市] ・H15年度補助金額400万円 ・開催日 10月第二日曜日 ・主催 清瀬市・清瀬商工会		
	運営上の制約条件・外部要因等	・まつりの開催時期については、農業部門の出展物の収穫時期に併せているので毎年同時期開催となっている。・17年度からいこいの森公園での開催となるが、近隣住宅への駐車、駐輪、騒音等の対策が必要である。					

コード 4-1-8	事務事業名 市民まつり事業	所管部課 市民生活部生活文化課
--------------	------------------	--------------------

	項目	評価結果	判断理由、説明等
事業所管部評価	実績	<input type="checkbox"/> 極めて良好 <input checked="" type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不十分 <input type="checkbox"/> 極めて不十分	<p>・演芸部門では40団体の参加、出店は141店舗、パレードは14団体、姉妹・友好都市は下郷町、勝浦市、北杜市の参加があり、まつり来場者数は前日雨天に係わらず、2日間で9万人が来場した。</p> <p>・来訪者のアンケート結果でも、(回収計147)約85%が満足、来年も来場するが86%との回答内容であった。来年は市が合併して出来た「いいの森公園」に変わることから、さらに市民融和及び市のPRを図るため、開催内容術実を図る。</p>
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 増大 <input type="checkbox"/> 変化なし <input type="checkbox"/> 減少、一部なし <input type="checkbox"/> かなり減少	市民交流の進展、市への来訪者増を図るため今後も継続していく。
	効率性	<input type="checkbox"/> 大きく改善 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	まつり開催までの実行委員会の組織が効率的に機能していない。市が共催となっていることで、市職員の負担が大きいので、実行委員会の構成員の見直しが必要である。
	公平性	<input type="checkbox"/> より充実 <input type="checkbox"/> 問題なし <input checked="" type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 抜本的な問題あり	実行委員会に新たな人材を必要としているが、毎年同じメンバーにより構成されている。一般市民からの参加が少ない。
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	市民の手によるまつりを指向するため、実行委員会方式をとっているが、実行委員会の機能が効率的に働いておらず、実行委員会自体の体力強化、組織の見直しの検討が必要。今後は実行委員に市内の大学生にも参加を呼びかけ、新しい発想を取り入れるよう検討する。また、まつりの開催内容を見直しを図り、例えばいいの森公園に隣接している東大農場にも働きかけて共催でまつりを実施し、来訪者増と市の認知度を高め、まつりを好機に市民間交流を進展させていきたい。

17年度における改善点	<p>・まつり実施会場が「いいの森公園」で開催されることにより、会場近隣の東大農場や田無病院等と協賛する。</p> <p>・演芸部門の司会及び進行については地元のFM西東京に委託し演出をレベルアップする。</p> <p>・実行委員会に対し補助金に頼るだけでなく、ためチラシ広告等の協賛金により財源の収入確保させる。</p> <p>・市民まつり実施にあたり協力・協賛依頼を市内の各種団体へ文書にて依頼する。</p> <p>・まつり来場者増を図るため、チラシの内容を充実させる。</p>
-------------	---

行革本部評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止	
--------	--	--

評価の視点

- 実績：十分な成果をあげているか。必要以上のサービスにより、経費が過大となっていないか。など
- 必要性：国・都・民間での実施状況に鑑み、市が実施すべき事業といえるか。社会経済状況の変化を踏まえて実施しているか。廃止した場合に大きなデメリットは生じるか。など
- 効率性：限られた財源を有効に活用しているか。現在の実施方法が最も効率的な方法といえるか。など
- 公平性：サービス対象に問題はないか。利用者の利便性に配慮しているか。受益者負担の水準は妥当か。など
- 総合評価：各項目の評価及び類似団体等とのサービス水準の比較を踏まえた、今後の事業のあり方・方向性。
- 拡充：ニーズの増大に対応して、事業を更に強化する必要があるもの。
- 継続実施：現状水準で事業を継続していくもの。給付対象者の自然増減に伴いコストが増減する場合を含む。
- 改善・見直し：現在の仕組みを前提としつつ、実施方法の見直しなどにより改善を図るべきもの。
- 抜本的見直し：事業の委託化や一部廃止など、事業の仕組みを含めた根本的な見直しが必要なもの。
- 廃止・休止：事業を休止又は廃止するもの。単年度事業など、終了が確定しているものを含む。